

風車ブレードの点検・補修指針策定 に関する検討状況



2020年11月4日

一般社団法人 日本風力発電協会

<http://jwpa.jp>

1. 前回の新エネWGの振り返り

- 風車の停止判断を行うブレードの具体的な損傷程度については、代表的な事業者へのアンケート調査により、ブレード構造の違いに起因すると考えられる複数の考え方があることを報告。
- 依然として風車ブレードの事故が発生していることから、風車ブレードの点検・補修に関して、業界で共通となる指針の策定を行うことを報告。

2. 指針策定に関する検討状況

- JWPAに「ブレード点検・補修指針作成タスクフォース」を立ち上げ、7月以降月に1回の頻度で指針策定に向けた議論・調整を実施中。

【タスクフォース構成】

- ・統括：梅崎副代表理事（ユース） ・リーダー：松信技術部会長（戸田建設）
- ・メンバー：発電事業者7社、メーカー7社、メンテ会社5社
- ・オブザーバー：電力安全課 他4団体 （計35名）

- 指針について、業界の自主ガイドラインとして策定する。
- 停止判断に関する判定基準については、メーカー・機種毎に仕様が異なることから一律に数値化することは困難であるが、停止が必要とされるブレードの損傷状態を例示的に示す（判定事例集を含む）とともに、技術的にきちんとした評価を行うためのメーカー等の関わりを含めた具体的な対応フローを示すことを検討中。
- さらに議論を深め、年内に全体概要を取りまとめるべく検討を進める。